

# 男子バスケットボール競技 アテネオリンピック報告

倉石 平

早稲田大学スポーツ科学学術院

キーワード: バスケットボール、オリンピック、報告書

## 抄 録

バスケットボールにおける報告書は、今までコーチコミッティーにてシドニーオリンピックの報告 1)をしたことがあるが、ここまで詳しく、しかもダイアグラムを入れて報告したものはない。これからの時代は情報が重要であり、世界の流れや強国の戦術戦略、そしてコーチの考え方、戦い方、プレイヤーの癖に至るまで、データとして残し蓄積していくことが、バスケットボール競技、特に日本のバスケットボールにとって重要になると考える。今回ここに紹介するのは、1位のアルゼンチン、2位のイタリア、3位のアメリカだけを報告するが、いずれ 12 チーム全チームの報告も今後していきたいと考えている。

また、男子のみのデータにとどまらず、女子競技の報告もしていきたいと考えている。今回は、報告書1としたい。みずからが解説者としてアテネオリンピックに行けたことで、目のあたりに見ることができたことは、非常によかった。ビデオだけのデータでは、会場の雰囲気や、ゲームでの感性的なもの(ゲームのリズムなど)はわかりづらい。その意味を考えると、その場で見れて、しかもビデオとスタッツにより、確実に確認できたことは、自らにとってもとても勉強になった。“継続は力なり”というが、今後もデータをしっかりと蓄積して、日本バスケットボール界の競技発展のために役立てていきたい。

スポーツ科学研究, 2, 29-50, 2005 年, 受付日:2004 年 9 月 30 日, 受理日:2005 年 2 月 15 日

連絡先: 倉石平, 〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15 早稲田大学スポーツ科学学術院